

「MIYAGI 1951」写真展

～米軍医G・バトラー氏が撮影した1951年のふるさと～

写真の場所や人物に関する情報提供にご協力ください



石巻駅前大通りと子供達



住吉公園前投網漁師の櫓漕き船



道路奥の山と道路の曲りから横町と推察するが場所不明



大町(アイトピア)通り・東京屋履物店前の女性3人連れ

7/28 SAT - 8/19 SUN
AM 10:00 - PM 5:00

<会場>
カシワヤホール
(前ピースポート石巻事務所)
石巻市立町1丁目

入場無料



主催：特定非営利活動法人石巻アーカイブ 協力：アラン・バトラー 特別協賛：Canon

後援：石巻市・東松島市・女川町・読売新聞東北総局・河北新報社・三陸河北新報社(石巻かほく)・石巻日日新聞社・石巻コミュニティ放送・石巻観光協会・石巻市文化協会・東松島市文化協会・石巻青年会議所・ミヤギテレビ

※アラン・バトラーさんは、展示している以外の写真も自身のウェブサイト(<http://www.miyagi1951.com/>)で公開しています。※写真に関する著作権は、ハーバード大学ピーボディ考古学民族博物館に帰属しています。

※この事業は、「石巻地域づくり基金事業助成金」を受けています。

Photograph by George A. Butler, 1951. ©President and Fellows of Harvard College, Peabody Museum of Archaeology and Ethnology.

【ジョージ・バトラー氏撮影の写真資料とは】



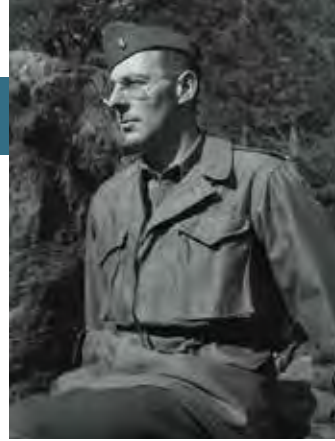
当時、G・バトラー氏(写真右)が
使用していたCANON II B
(昭和24年発売・キヤノンミュージアム提供)

アメリカ軍軍医大尉として占領下の松島キャンプ(現航空自衛隊松島基地)に1951(昭和26)年3月～12月に駐留したジョージ・バトラー氏が、石巻・矢本・仙台・塩竈・松島など宮城県各地を撮影したものである。

その大部分が風景、人物であり、しかも当時の日本では入手困難なカラー写真で、大都市ではない東北の一地方を活写した貴重な写真資料である。

現在、アラン・バトラー氏(G・バトラー氏子息)からハーバード大学ピーボディ博物館に修復・保管が委託され、同博物館が著作権を所有している。

撮影点数は、2000枚以上と言われ、8割以上が東日本大震災で失われた石巻地方の“原風景”のアーカイブといえるものであり、特定非営利活動法人石巻アーカイブでは、撮影地の特定をすすめている。



大町(アイトピア)通り まるみや呉服店、もりや食堂など



菓子箱「リッツ」を手にした男児と覗きこむ女児



仙石線駅前で客待ちする人力車



大曲浜玉造神社前の米兵と子供たち



立町通り コモタ商店の店頭



月浦の漁師・村田敏雄さん



内海橋通りと大町通り交差点の賑わい